

（公財）神戸大学六甲台後援会だより

（50）

「喜楽館」の創設に因み、古林喜楽学長時代の神戸大学を想う皆さんの中には、新制大学になった神戸大学の第2代学長（昭和28年（34年））になられた古林喜楽先生のことをご存知の方もいらっしやいます。その喜楽先生のお名前と同じ「喜楽館」が桂文枝さんなどを中心にして神戸市兵庫区の新開地に建設されることがつい先日発表されました。古林喜楽先生は歴代神戸大学学長の中でも誠に天衣無縫なお人柄でした。例えば、かつて日本学術会議の総会で、大学院ができたのに財政的裏付けがなかったために、喧喧諤諤の討議があったあの懇親会の席上、喜楽先生は、故・石田一松の呑気節で、次の歌を披露し拍手喝采を得られたこともあるようです。すなわち、「大学院ができたよ 学生も増えるよ 修士さんをつくります博士も出すよ それに俸給は据え置きで 教授の負担は増すばかり ハハ呑気だね」と。古林先生は、「教授・学長・学生」という著書を日本評論社から出版しておられ、これはその中にも書かれています。また同じ著書の中には神戸の有名人たちの競演する舞台での失敗談なども掲載されていますが、私たちが個人的にお聞きしたこんな話もあります。すなわち、古林先生は有名なビール通で、大学出勤前に来客があつてビールを飲んで教室に入られたこともありました。ところがその時、冬のある日に某大学の先生がアルコールを飲んで教室に入られてすぐ、皆に暑いから窓を開けるようにと言われた人もあると話して弁解されたようです。また、神戸大学を退職されて広島のある私立大学の学長になら

れ、当日あることで疲れていたこともあり、広島空港でビールを飲んでよい気分になり、その日は大学に行かず空港で時間を過ごしてしまつたこともあるというお話も忘れられません。

こうした無邪気というか、天衣無縫なお人柄の先生がかつて、新制神戸大学の開学記念日も決められました。ところで、新制神戸大学は、皆さんご承知のように旧制神戸商業大学（昭和19年、商業というのは望ましくないとするので、神戸は経済大学、一橋は商科大学を産業大学と改称させられました）を中心大学として、旧御影および明石の師範学校、官立の姫路高等学校、長田にあつた官立の神戸高等工業学校などを統合して創設されました。しかも、ご承知のように、大学といつてもその学舎はみな異なつた地域に存在していて、当時「蛸の足大学」と呼ばれていました。古林喜楽先生の夢は、この蛸の足大学を神戸経済大学のある六甲台に集め一体となつた総合大学として統合することでした。古林先生は、懸命に兵庫県と神戸市とに折衝して、この偉業を達成されました。しかし、新制大学の新しい学部となつた前身校には、それぞれの歴史があり、しかも、新制大学になつた時の教員資格判定や、定員化などについて色々な問題が残つていました。そんなこともあつて、一橋大学と並んで旧制高等商業学校時代でも4年制で、学士号も博士号も出せる大学並みの学校と認められていた神戸高等商業学校の創立を、新制神戸大学の創立年とすることの同意を得るのは、当時は難しい状況でした。そこで、古林喜楽先生は、神戸高等商業学校の開校日である「5月15日は雨が降つたことがない。いろいろな記念行事を行うについて誠にふさわしいベストな日ではなからうか。というようなことを付加して、ようやく評議会で決め

るところまでこぎつけたものであった。」(前掲書87、88頁)と述べておられます。

もつとも、これには、大変困ったことも起こりました。というのが、それを決めた翌年5月15日には、雨も雨、大雨が降り、評議会でも相当つるし上げられることを覚悟しながら出席し、「今日のような未曾有の大雨が降るといことは、おそらくは放射能のために異変の現象ではなからうかと思う。それについても、われわれは平和を守る決意を固めねばならないと言ってお茶を濁したことがある。」(88頁)と書いておられます。ともあれ、こうして神戸大学の創立記念年をいつにするのかは決めで、創立記念日だけ神戸高等商業学校の開学記念日の日に決めたことになりました。

開学記念日ではなく、この開学記念年を神戸高等商業学校のそれにすることは、ご承知のように第9代の新野幸次郎学長時代になってからです。その時は、学部長会議、評議会の全会一致で承認されました。考えてみると、長い期間でした。私たちは、この間の各学部の総合大学としての結集努力に改めて敬意を表したいと思います。

ただ、改めて大学としても確認しておいた方がよいのではないかとあります。古林先生の前記の著書によると、蛸の足大学が一応解消したある機会に、神戸市長がそのために神戸市は3億円、兵庫県知事は30億円出したと言われたことに関連して、公の会合でのご発言だったので遠慮して黙っていたと述べておられるところがある。しかし、蛸の足大学解消に当たって神戸大学は西代の工学部敷地約1万坪、御影分校の敷地約1万坪、甲南病院西北の土地約3万坪、計約5万坪は神戸市

に差し上げています。また、県に対しても、姫路分校の約2万坪はお渡ししています。大学学舎の統合・総合化との文化的、社会経済的効果は別としても、この問題は、今から計算してどうということはないことではありますが、いつか整理しておいてもよいことかもしれません。

私どもは、最初に喜楽館のことについて触れ、天衣無縫な喜楽学長がいまご健在であつたら、どんな替え歌をつくって喜ばれたであろうかとも思います。しかし、それと同時に古林先生は、政治的に独走しようとする学生自治会の決定を阻止するために、私の胸をぶち破つてもやるならそうしてくれと対決をして、それを食いとめられたこともありました。こういう古林学長の厳しい生き方を認められた前掲書は、いまの日本と神戸大学を考える時にも示唆的です。すなわち、いまの文科省は、財政的支援なしで、いや、それを削減しながら国際的な大学評価の向上を力説しています。それは、学術会議の懇親会での石田流の呑気節で済む話ではありません。文科省は、加計学園問題に対する前川前次官のようにと言わなくても、あるべき文部科学省行政について、より積極的な対応をしなければならぬと同時に、各大学も改めて独自の基金作りに努めなければなりません。喜楽先生はあの当時、旧帝国大学とは違って、神戸大学の3学部を除いて、修士や博士の課程を持たない新制神戸大学になったために、旧制大学だった財政基準が低下したことを補強するために、卒業生に呼びかけて私どもの財団法人六甲台後援会を創設され、大学への支援体制を作られました。財政助成のない大学院大学になった神戸大学の多くの学部は、かつての古林学長のように、今こそ卒業生に強く呼びかけて財団作りを

する卒業生の愛校心を涵養する程の決意を必要とすることになりました。われわれは改めて喜楽先生のような一身をかけた先生方を一方的に期待することは難しいと思います。しかし、大学全体の高揚のためには、各研究分野での研究プロジェクトを確立前進させながら、愛校心に訴え、各学部の先生方と卒業生が一体になったそれぞれの学部・研究科の飛躍を図ることが、不可欠になっています。

最初に触れましたように、これから出来る「喜楽館」は、音読みで「キラク館」と読むようです。古林先生がご健在なら、これをご自分の名前の読み方と同じく「ヨシモト館」と、訓読みにして微笑まれるのではないかと思います。そういえば、日本の喜劇界は、ヨシモト（吉本）興業の支配下にあります。不思議なつながりです。

今期も多くの皆さんからご寄附をいただきました

わが六甲台後援会は、さきにも触れましたように、古林喜楽先生の呼びかけとご尽力とによって創設され今日に至っています。考えてみると、当財団もバブル崩壊後の金利低下、保有株式の価格や配当の下落もあり、一部仕組債で運用するなど運営上の困難を経験しました。しかし、幸いにして運営に当たって頂いた資金運用委員会の和田慎三資金運用執行責任者その他の委員のご尽力もあって、その難局を見事に切り抜けました。また平成16年からはそれと関連して、凌霜会員の皆さんに一層のご協力をお願いして財団の基金運営を強化してまいりました。お蔭で、前に何回かご報告させて頂いたように、平成16年以降でも、実に3億3千2百万円余のご寄附を頂いたことになりました。凌霜会員の皆さんの強い母校愛には、あらためて心からお

礼を申し上げます。今号でも次の皆さまからのご寄附を報告できまします。すなわち、宮城正時様（平25経済学研究科）5千円、丹羽徹様（昭38経営）1万円、神戸大学凌港会様1万1千708円、番尚志様（昭44経営）、上月秀夫様（昭32経済）各5万円、海野興治様（当財団前事務局長）8万円、尾野俊二様（昭48経済）、段野治雄様（昭40経済）、平松秀則様（昭42経営）各10万円がそれです。お蔭さまで今号報告期間だけで50万8千円余になりました。ありがとうございます。

なお、毎回お願い申し上げますが、寄附金の送り先は左記のとおりです。よろしくお願い申し上げます。

◎銀行送金の場合：銀行からの通知がどうしても遅くなり、領収書等のご送付が遅れる可能性がありますので、是非ご送金のことを事務局にご一報ください。

銀行名 三井住友銀行六甲支店

口座番号 普通預金 4069496

口座名義 公益財団法人神戸大学六甲台後援会

◎郵便振替の場合：通信欄に卒業年次と出身学部をご記入ください。

口座番号 0098019116772

口座名義 公益財団法人神戸大学六甲台後援会

〒657-0068

神戸市灘区篠原北町4-11-5

公益財団法人神戸大学六甲台後援会事務局

電話・FAX (078) 861-3013

E-mail:rokodaifund@kobe-u.com